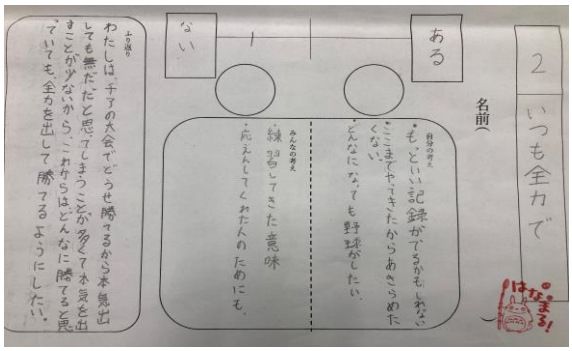
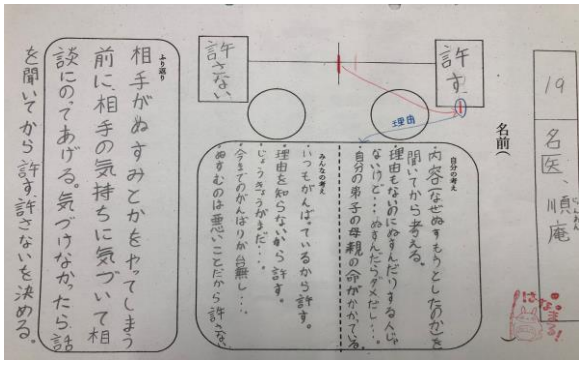
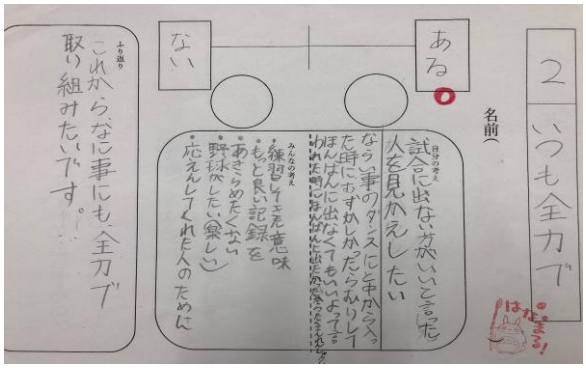
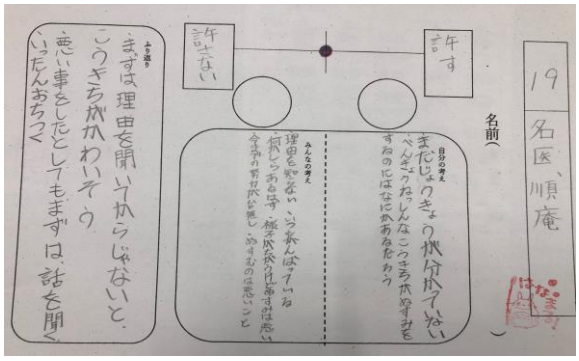
5年生





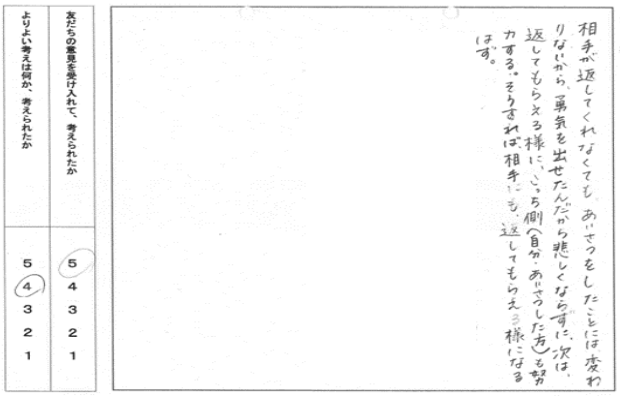


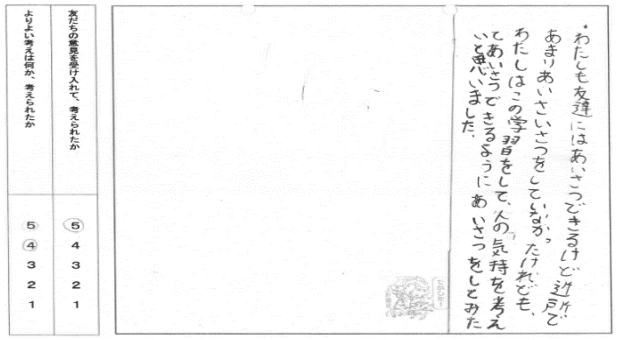


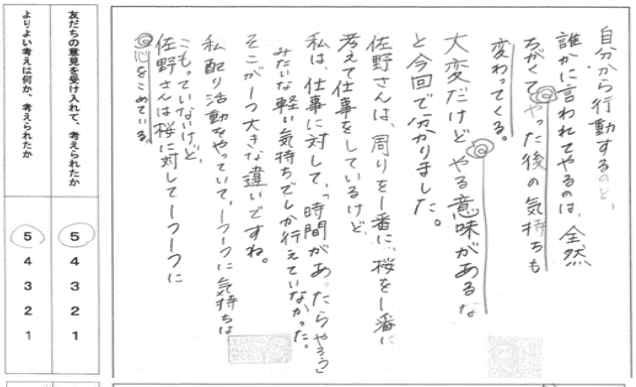
【分析】

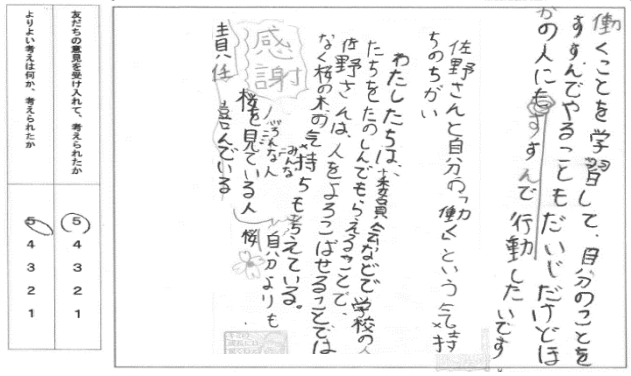
- 自分の意見と友達の意見をまとめられるようになった。
- 「心のものさし」を通して、具体的に自分の考え方の変容を表現できるようになった。
- ふり返りで、「〇〇だったらこうする」という多面的な意見を述べられるようになった。

6年生









【分析】

①初期は 1 つの視点から書かれたものが多かったが、後期では複数の視点から書かれたものが多くなった。

②自己評価の項目では、「よりよい考えは何か、考えられたか」の評価の向上が見られる。

以上 2 点から、本校の目指す児童像、目指す議論する姿に向けた取組に一定の成果があったといえる。